

興建

KOKEN CLUB

倶楽部

2021 Vol.037 増刊号3

発行：株式会社 興建 編集：興建倶楽部制作委員会

部屋も水回りもリフレッシュ やっぱりおうちが一番。



3階

After Before

3階はお嬢様ご夫婦室の二世帯に。上下階で完全分離した独立住宅。将来遠くへ転居した場合、賃貸としても収支活用ができます。愛猫のために腰壁に木質板のパネルを貼り壁の保護・傷防止対策に。

対面キッチンのLDK

新型コロナ禍を機に家にいる時間を愉しむ

長年住み慣れた家も朽廃は進んでいきます。2020年1月より住まいのオール改造を検討したお客様は、まさにこれからという時コロナ禍に巻き込まれ、安全を考え止む無く計画の中断を余儀なくされました。収束の見えないニュースが繰り返され、長引く暗い日も思いきって計画を進める事で、むしろ新居後の暮らしが愉しめると英断しました。すでに仲秋を迎え、人数制限下のショールームに赴き商品仕様を決めました。



猫ちゃんのために腰板パネルを貼る



意匠センスの良い腰板パネルを貼り格調高くなったLDK

Before



スケルトン状態にした建物

既存は鉄骨3階建てで1階が貸事務所。上階は居住層に。親世帯と子世帯の2層階、二世帯住宅として使用し外階段で行き来する気兼ねのいらぬ住まい。愛猫を考慮したフリープランの間取りがうれしい。

今年も応援します

KAWASAKI Frontale

興建は川崎フロンターレのオフィシャルスポンサーです



2階

スケルトンからの自由設計プランに

当初は住み慣れた間取りがいいと、間仕切り壁を残しながらのご計画でしたが、やはり自由度の高いプランが理想、スケルトン状態から施工する方針に変更。大元の配管経路は活かし、新しくなった給排水管を通した工事。既存のサッシを隠さず、位置を駆使して間仕切り壁を決め、ご要望に即したプランをFIXし始めました。2階は親世帯、3階を子世帯住宅に。外階段で上下に分離する互いのプライバシーが守れる住居となりました。

思いきって愉しみながらのフルリノベーションを

施工床面積 ■ 2階床面積=66.60㎡ 3階床面積=68.23㎡

次世代と共にプライバシーを守り安心して暮らす



L字型空間で広く見えるLDK

家族団らんのひと時が至福の時間

くつろげる和室には趣味と事務処理ができる書斎スペースを設け既存の採光窓を残してカウンターを設置。昔ながらの落ち着いた畳や押し入れがなごむ空間の醍醐味。建物の大枠は変わらないが、内部は香りまですべて新しい。玄関を開けた時の新鮮さ。お風呂も広げてゆったり入浴の楽しみが。台所ではひろびろシステムキッチンで晩御飯の献立を考える。狭かったリビングは今家族全員が集まって座れるテーブルとソファが置ける。すべての設備がリフレッシュ。すべての床が真新しい。やっぱりおうちが一番。と家族の笑顔がこぼれます。



趣のある和室は、小窓を活かし机と書斎スペースを設置。事務処理や読書に活用しています。

書斎机のある和室



玄関ホール



トイレ室



ユニットバス



プレミアムクロスを貼ったウォークインクローゼットのある洋室



調理する時間が楽しくなった台所

照明プランをスタイリッシュに

フリープランは照明位置からデザインまで選べるのが利点。食卓テーブルにライティングレールペンダントの灯で楽しい団らん。陰影が演出するダウンライトは天井がスッキリ、ひろがり感が。暮らしに重要な照明計画を各部屋に合わせて取りつける。インテリアが引き立つ上質なライフスタイルを照明でスタイリッシュに送れます。



灯りプランのペンダント

壁紙(ビニールクロス)が剥がれたららの修繕方法

DIYで提案担当

★作業の前にご用意するもの



- ① マスキングテープ
- ② 木工用ボンド
- ③ 壁紙用コーキング剤
- ④ ローラー
- ⑤ カッター
- ⑥ マイナスドライバー
- ⑦ パス用コーキング剤
- ⑧ ヘラ

プロが教える

DIY

壁紙(ビニールクロス)は湿気により、伸縮を繰り返します。この繰り返しで時間の経過と共に、天井や床との境目や壁紙の継ぎ目から剥がれてしまうことがあります。剥がれが広がらないうちに、早めに修繕しておく事をお勧めいたします。



① 壁紙の裏側に接着剤を塗る。剥がれが大きい時は、壁にも塗る。



② 接着した部分にローラーをかけ、圧着する。



③ マスキングテープを貼り、クロスの継ぎ目にコーキング剤を注入する。



④ はみ出したコーキング剤をスポンジでならし、拭き取る。



リフォーム士隊の
コー犬君



⑤ コーキング剤が乾いたら、マスキングテープを剥がす。



⑥ これで完成です。

完成!



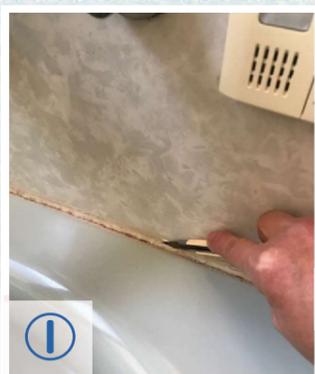
興建におまかせ!

失敗しちゃったら
どうしよう?

失敗しても大丈夫!
リフォームのプロが
壁紙の剥がれ補修や
バスタブ回りのコーキング
打ち直しなど
暮らしの「困った!」を
解決します。

在来浴室—バスタブ回りのコーキング打ち直し方法

築年数が経つにつれて、壁面とバスタブの間のコーキング剤が剥がれてきます。放っておくと剥がれが大きくなり、バスタブのお湯が隙間に入り込んで壁の腐食の原因となります。市販のコーキング剤で簡単に補修できるので、剥がれが見つかったら早めに直しましょう。



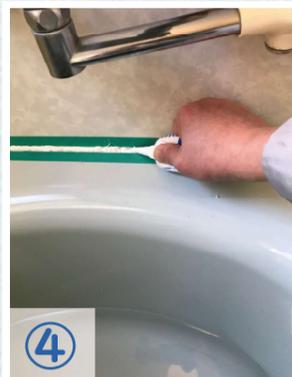
① 古いコーキング剤は、カッターナイフで切れ目を入れる。



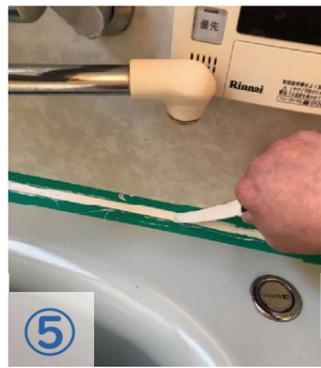
② マイナスドライバーなどで取り除く。



③ コーキング剤を塗る周辺の壁やバスタブに、マスキングテープを貼る。



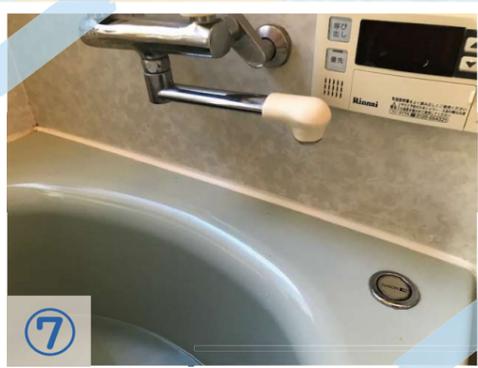
④ コーキング剤のノズルをバスタブと壁の隙間に差し込んで、コーキング剤を注入する。



⑤ 注入したコーキング剤をヘラでならし、隙間からはみ出したコーキング剤を取り除く。



⑥ しっかりと乾燥させたら、マスキングテープをはがす。



⑦ これで完成です。

完成!

編集後記

春を感じながら犬と散歩をしていると、大型飲食店にパートで勤めている知人に逢い立ち話。「建築業界はどうなの?」「私の所なんか去年からステイホームよ。」と世間話になる。新型コロナが収束せず緊急事態宣言も延長し、飲食店は大打撃を受けていると切々と話します。リモートワーク等でも自宅にいる時間が多くなり、思い切ってこの機会に家の修繕をしたり、気分転換にリフォームをしたいと考えているお客様もいらっしゃいます。気持ちもプラス思考でいけば、重見天日にきつとなると信じたいものです。

施工・監修協力：興建エステート